

CEO Message

CEO メッセージ

サイバーエージェントは「21世紀を代表する会社を創る」というビジョンを掲げ、創業来事業拡大を続けてまいりました。

2023年度は、ゲーム事業において、収益性の高いタイトルが想定以上に減収したことにより下方修正に至りましたが、今後の増収増益へ向けて多くの布石を打ってまいりました。メディア事業においては、「ABEMA」で無料配信した「FIFAワールドカップ」への大型投資、広告事業はAI・DXへの事業推進、ゲーム事業においては新作ゲームの開発など、それらを徐々に開花させることで、2024年度以降は増収増益にコミットし、株価上昇に繋げていければと考えております。

開局から7周年を迎えた新しい未来のテレビ「ABEMA」は、2022年11月の「FIFAワールドカップ」の配信などをきっかけに2,000万WU※を超えるなど視聴者層が拡大し、いつでもどこでも繋がる社会インフラとしての認知が広がってまいりました。10年がかりとお伝えしていた「ABEMA」への投資も赤字縮小局面に入り、最終コーナーを回ってきた手応えを感じています。また、昨今注目を浴びているAI分野に関しては、2016年にAI研

究開発組織「AI Lab」を設立し、広告事業を中心に生成AIを活用したプロダクトの開発や、独自の日本語LLM(大規模言語モデル)をいち早く公開するなど、新しい技術を用いた事業推進も積極的に展開しております。今後は培ってきた生成AIの技術を全社的に活用することで、業務効率など生産性向上を図ってまいります。

2022年度より開始した後継者育成は、現在16人の後継者候補を選出し、研修の真っ最中です。サクセッションプランは「誰を選ぶか」よりも「引き継ぎ可能な会社」にすることが重要と考えています。そのため、自身の経験や感覚的なもので行ってきた経営の意思決定の言語化、経営判断の可視化など、スムーズにバトンを渡すための準備を進めています。

当社は、2023年3月に25周年を迎え26期増収を継続してきましたが、今後も持続的成長を目指すと共に、「新しい力とインターネットで日本の閉塞感を打破する」というパーパスを志してまいります。

代表取締役 藤田 晋

※ WU(Weekly Active Users):1週間あたりの利用者数

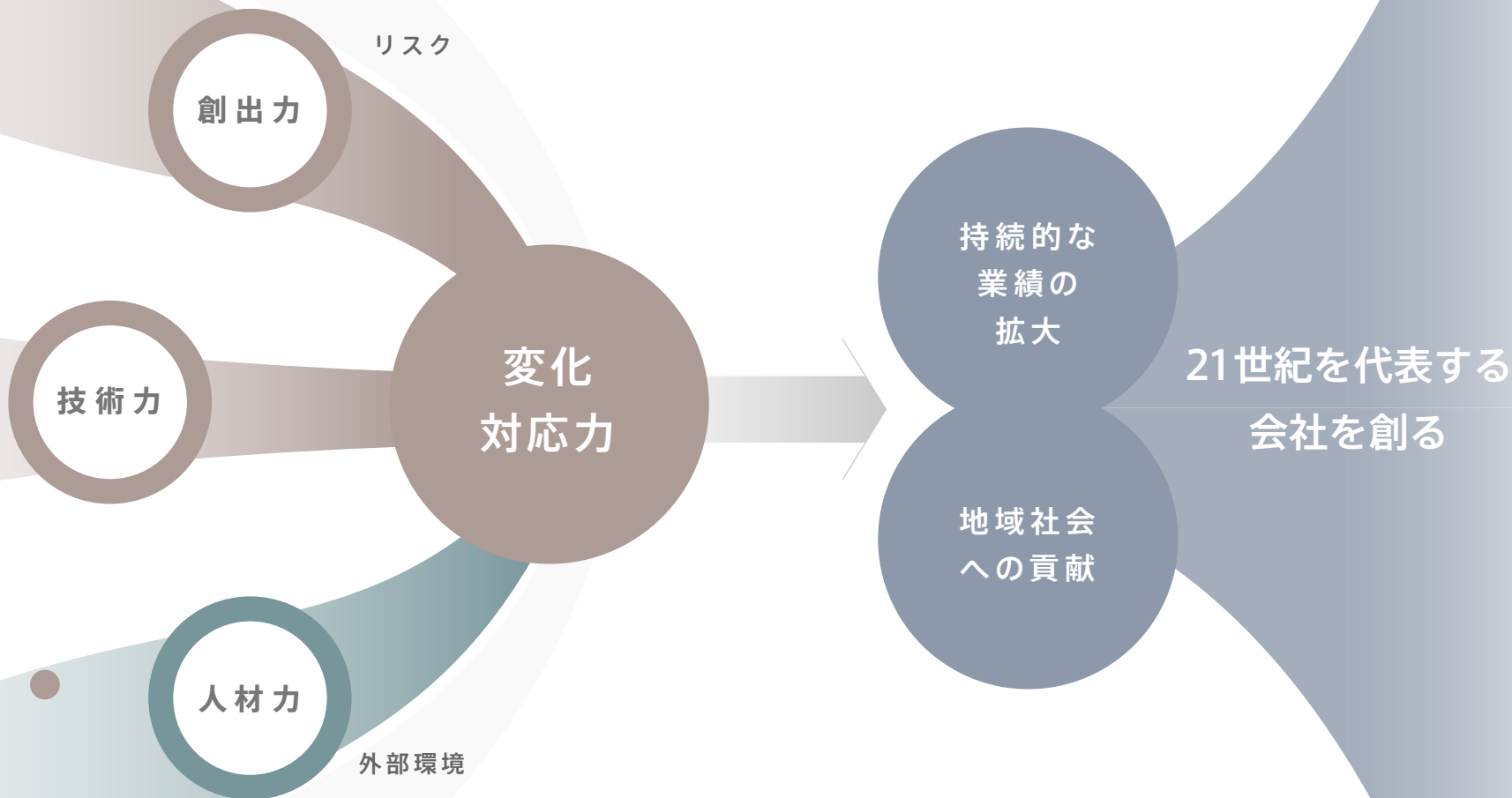
The page features several decorative orange ovals of varying sizes and orientations. One oval is positioned at the top left, another at the top center, a third at the top right, and a fourth at the bottom left. The ovals are scattered across the white background, adding a dynamic and modern feel to the design.

Vision

21世紀を代表する会社を創る

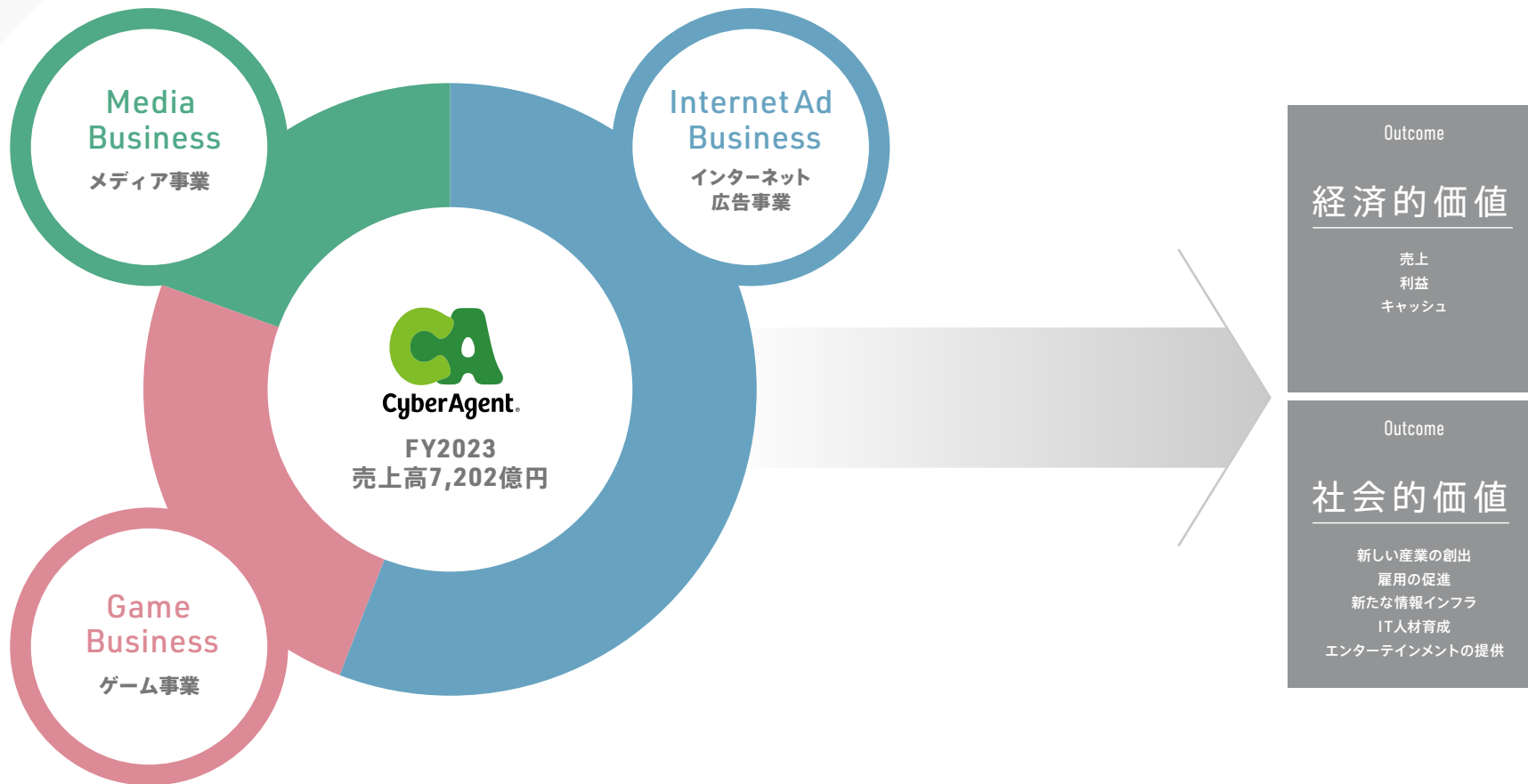
サイバーエージェントの価値創造モデル

成長産業であるインターネットに軸足を置き、変化対応力を支える
「技術力」「創出力」「人材力」を強みに、持続的な成長を目指しています。



サイバーエージェントのビジネスモデル

メディア事業、インターネット広告事業、ゲーム事業を中心に事業を展開。各事業とも技術力、運用力を競争力に事業を拡大し、コンテンツの創出、集客力、マーケティングや販売力等を強化、持続的な価値創出に取り組んでいます。



持続的な事業成長を支える多様なビジネス展開

※当社の主要事業・サービス一覧 (2023年9月末)

